

タイ国内 不正薬物関連ニュース（22年11月）

- 11月17日 ランパーン県メープリック検問所で警察が6輪トラックを運転していた不審者を目撃し、トラックをX線検査機で調べたところ、不審な貨物を発見。中身を詳しく調べたところ、ヤーバー（錠剤覚醒剤）850セット（約500万錠）、ケタミン101セット（101キロ）が見つかった。容疑者は麻薬の運び屋として雇われたと自供するとともに、チェンマイからの最初のルートはティッシュ配送業者に変装して麻薬を運搬、その後、ソクラー県まで運ぼうとしていた。また、自らヤーバーを使用していたことも認めた。現在、警察担当捜査官は令状を取るため証人や証拠を集めており、また、法に則って麻薬を押収し、拡大捜査を進めている。

（情報ソース：https://www.khaosod.co.th/around-thailand/news_7377702）

- 11月21日 警察がタイ北部から麻薬を密輸してバンコクとその近郊で販売しようとした男性2名を逮捕、ヤーバー160万錠を押収した。その後、拡大捜査を続けたところ、逃亡中の2名を逮捕した。

（情報ソース：<https://siamrath.co.th/n/401857>）

- 11月23日 入国管理局の軍と警察が、タイ-ラオス友好橋のタイ入国側の検問（税関）で男性1名を逮捕、ヤーバー386万錠、ヤーアイス10キログラム、ヤーイー（MDMA）5,000錠、末端価格1億バーツ以上を押収した。法的処罰を進めるとともに拡大捜査を続け、この事件に関与した人物を追跡していく。

（情報ソース：https://www.thaich8.com/news_detail/115462）

- 11月27日 タイ麻薬取締局第9区とソンクラーク県警の合同捜査で、民間企業から送られた小包に入っていたヤーバー40万錠（末端価格1,200百万バーツ）を押収した。南部の大型密売組織のエージェントに配送しようとした民家に保管されていた。容疑者は、この借家でヤーバーの保管と運搬を15回おこない、1回あたり2万バーツでヤーバー20万錠の運搬を請け負っていたと供述している。今後、当局は捜査を加速させ、タイ南部およびソンクラーク県のヤーバーを配送した組織から、中間業者、末端のエージェントまでの麻薬密売組織ネットワーク全体にまで拡大していく。
（情報ソース：<https://www.thaipost.net/district-news/271998/>）

- 麻薬検査サービスについては下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://npdh.co.th/ja/>

- AED（自動体外式除細動器）レンタルサービスについては下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://aed.npdh.co.th/ja/>

